

平成28年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成29年4月12日

研究・研修課題名	体外循環技術認定士取得のためのセミナー参加（日本体外循環技術医学会教育セミナー・実技セミナー）
研究・研修組織名（所属）	体外循環技術認定士取得研修（MEセンター）
研究・研修責任者名（所属）	明穂一広（MEセンター）
共同研究・研修者名（所属）	梅田宏幸 井本康太 長谷川竜馬（MEセンター）

目的及び方法、成果の内容

①目的

日本胸部外科学会・日本心臓血管外科学会・日本人工臓器学会・日本体外循環技術医学会では「医師の指示のもとで行う人工心肺等の体外循環装置を操作するための技術を有する能力」を評価する目的で体外循環技術認定士制度を設置している。今回は体外循環技術認定士取得を目的にしている。

②方法

日本体外循環技術医学会主催の教育セミナーへの参加
日時：2016年5月28日（土曜日）・29日（日曜日）
場所：神戸国際展示場

③成果

現在、日本胸部外科学会・日本心臓血管外科学会・日本人工臓器学会・日本体外循環技術医学会では、心臓血管外科基幹病院認定機関の条件が「体外循環技術認定士1名以上」となっており、当院では現在3名が該当している。小児心臓血管外科の新設に伴い、体外循環の症例数は倍以上に増加しており、体外循環認定士を増やし、より安全な体外循環の施行を目指す必要がある。

体外循環技術認定士の受験資格には、日本体外循環技術医学会教育セミナーを1年次・2年次・3年次と3回受講しなければならない。今回、日本体外循環技術医学会主催する教育セミナーに3名が参加した。

1 日目

- 1.患者管理 麻酔と術中管理
(不整脈対策と循環管理、水分管理と血液浄化含む)
- 2.基礎工学 材料工学（医療材料と抗血栓処理など）
- 3.体外循環の病態生理 臓器虚血と保護（心筋保護除く）
- 4.体外循環の基礎 心筋保護法
- 5.循環器疾患 診断と治療法 心不全治療（移植、再生治療）
- 6.補助循環 人工心臓と補助人工心臓

2 日目

- 7.体外循環の実際 各種体外循環回路とその操作法

(開放回路、閉鎖回路など)

8.基礎医学 血液の機能 (免疫機能、凝固系、線溶系)

9.体外循環の安全管理 医療事故と発生時の対応

以上の体外循環に関する基礎知識を習得する事ができた。

今回の研修制度を利用し受講した事により、来年度はセミナーを受講した3名の内、2名が受験資格を取得する予定であり、計画的な認定技士取得が行えるようになっている。